

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 10 月 16 日

横浜地方裁判所第 3 民事部

裁判所書記官 西 村 克 己

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 11 月 18 日から 令和 7 年 11 月 25 日 午後 5 時 00 分まで
開札期日	日 時 令和 7 年 12 月 2 日 午前 10 時 00 分 場 所 横浜地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7 年 12 月 15 日 午後 1 時 10 分 場 所 横浜地方裁判所第 3 民事部
特別売却 実施期間	令和 7 年 12 月 8 日 午前 10 時 00 分から 令和 7 年 12 月 8 日 午後 3 時 00 分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所所定の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、株式会社商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限（民事執行規 則 33 条）	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 10 月 16 日から当庁物件明細等閲覧室に備え置きます。	



物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和 7 年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1～3	4,580,000 3,664,000	一括	916,000	31,894	9,550
1	50,000				
2	1,480,000				
3	3,050,000				

物 件 目 録

1 所 在 横浜市南区平楽
地 番 32番4
地 目 宅地
地 積 17.34平方メートル
(現況)

地 目 公衆用道路

共有者 A 持分2分の1

2 所 在 横浜市南区平楽
地 番 32番18
地 目 宅地
地 積 71.65平方メートル

所有者 A

3 所 在 横浜市南区平楽32番地18
家屋 番号 32番18
種 類 居宅
構 造 木造スレート葺2階建
床 面 積 1階 36.43平方メートル
2階 32.29平方メートル

所有者 A



物 件 明 細 書

令和 7年 8月12日

横浜地方裁判所第3民事部

裁判所書記官 西 村 克 己

-
- | | |
|-------|--|
| 1 | 不動産の表示
【物件番号1～3】
別紙物件目録記載のとおり |
| <hr/> | |
| 2 | 売却により成立する法定地上権の概要
なし |
| <hr/> | |
| 3 | 買受人が負担することとなる他人の権利
【物件番号1～3】
なし |
| <hr/> | |
| 4 | 物件の占有状況等に関する特記事項
【物件番号3】
本件所有者が占有している。 |
| <hr/> | |
| 5 | その他買受けの参考となる事項
なし |
-

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等が全て本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- 1 所 在 横浜市南区平楽
地 番 32番4
地 目 宅地
地 積 17.34平方メートル

(現況)

地 目 公衆用道路

共有者 A 持分2分の1

- 2 所 在 横浜市南区平楽
地 番 32番18
地 目 宅地
地 積 71.65平方メートル

所有者 A

- 3 所 在 横浜市南区平楽32番地18

家屋 番号 32番18

種 類 居宅

構 造 木造スレート葺2階建

床 面 積 1階 36.43平方メートル
2階 32.29平方メートル

所有者 A



令和7年(ケ)第139号
令和7年6月10日受理
令和7年7月17日提出

現況調査報告書

横浜地方裁判所

執行官 君和田 久 史

物 件 目 録

- 1 所 在 横浜市南区平楽
地 番 32 番 4
地 目 宅地
地 積 17.34 平方メートル
共有者 A 持分 2 分の 1
- 2 所 在 横浜市南区平楽
地 番 32 番 18
地 目 宅地
地 積 71.65 平方メートル
所有者 A
- 3 所 在 横浜市南区平楽 32 番地 18
家屋 番号 32 番 18
種 類 居宅
構 造 木造スレート葺 2 階建
床 面 積 1 階 36.43 平方メートル
2 階 32.29 平方メートル
所有者 A

不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	(住居表示未実施)		
土地	物件1・2		
現況地目	☒ 宅地(物件2) ☐ 雑種地(物件) ☒ 公衆用道路(物件1)		
形状	☐ 公図のとおり ☒ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☒ 物件2土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が物件2土地に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物(目的外建物)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)		
その他の事項	物件1土地は、近隣住民と共有し、公衆用道路として使用されている。		
建物	物件3		
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点異なる(☐ 主たる建物 ☐ 附属建物) ☐ 種類: ☐ 構造: ☐ 床面積:		
物件目録にない附属建物	☒ ない { 種類: ☐ ある { 構造: 床面積:		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を居宅として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地(目的外土地)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)		
その他の事項			
執行官保管の仮処分	☒ ない [地方裁判所 支部 平成 年()第 号 ☐ ある [保管開始日 平成 年 月 日		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☒ 概略土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ A (債務者兼所有者)	1 本建物は、私が母と二人で居住しています。 2 本建物は、水回りに不具合な所はありませんが、経年相応の汚れや傷み等があります。 本建物の壁面の各所に穴が空いています。 本建物1階のトイレですが、隣家の工事が終了した後、トイレの床面が落ちたようになりました。木の板を設置して対応しています。このことは隣家の方には言っていない。 本建物1階の浴室のドアガラスが割れてしまい、ガラスがない状態です。 本建物1階の廊下からDKへ行く引き戸がありますが、ガラスが割れています。 本建物1階の和室に雨漏りがあります。この部屋は、会社の事務所として使用していましたが、現在使用していません。 本建物2階の和室も雨の状況により、雨漏りがあります。 本建物2階の洋室2の天井クロスが剥がれていますが、雨漏りの影響によるものなのか、原因はわかりません。 3 物件1土地は、近隣住民と共有しています。物件1土地から西側へ通じる私道の使用について、取り決め等はありません。 4 建物の傾きは感じません。 5 13, 4年前に猫を飼っていたことがあります。壁面等に猫の引っ掻き傷が残っています。 6 増改築等はしていません。 7 隣地との境界のトラブル等はありません。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執 行 官 の 意 見

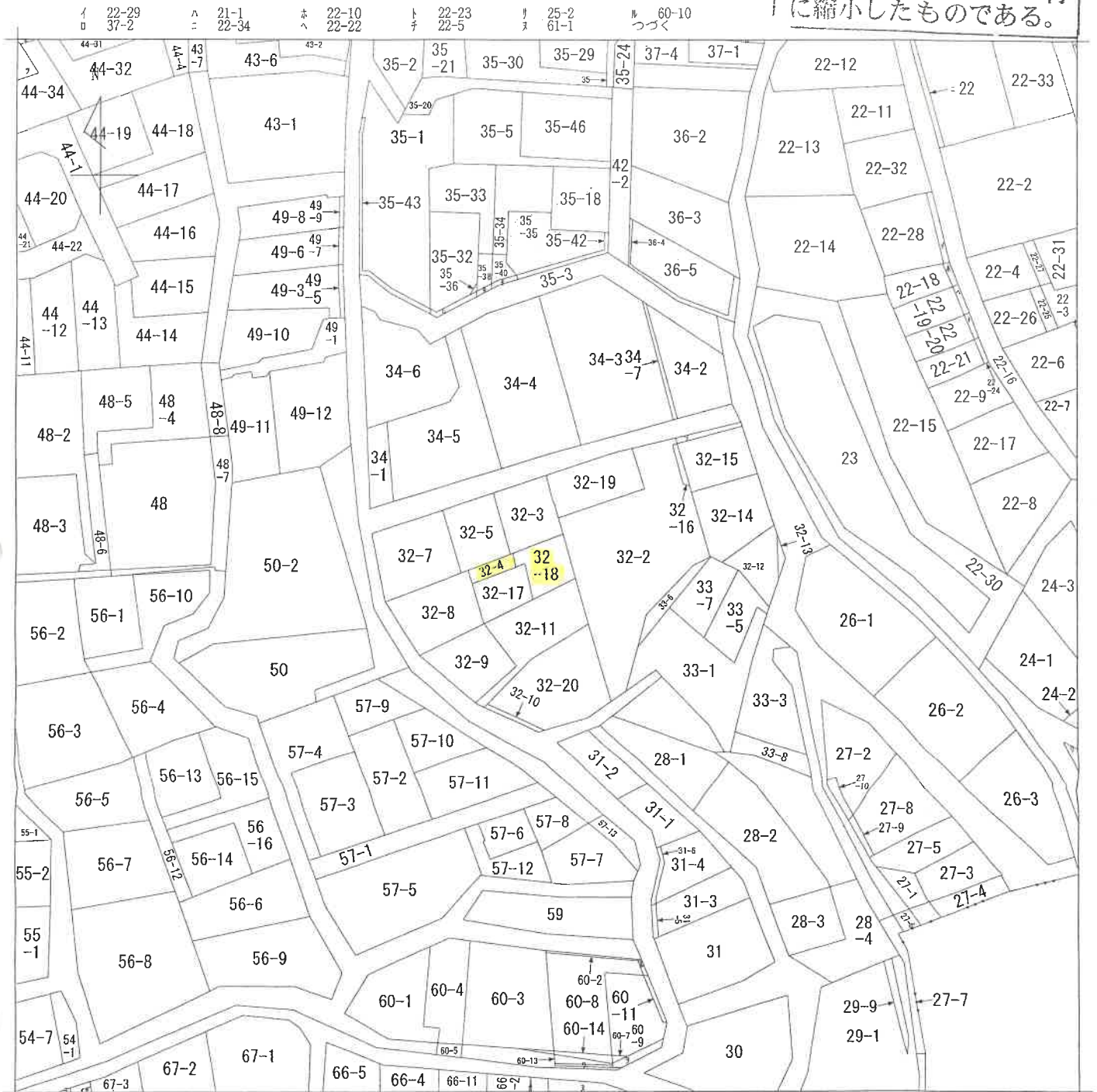
- 1 本土地・建物の状況等は、関係人の陳述、間取図及び添付写真のとおりである。
 - (1) 本建物は、経年による傷みや汚れ等が認められる。
 - (2) 本建物1階の洗面所、DK等の床面がたわんでいる。
 - (3) 物件1土地は、周辺土地と私道の一部を構成している。
- 2 本土地・建物の占有関係等は、2枚目記載のとおりと認めた。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
令和7年6月12日(木) 16:50-17:00	目的物件所在地	外観調査(写真撮影), 占有調査 債務者兼所有者と面談・事情聴取(現況調査協力依頼, 来週期日を連絡する。)
令和7年6月17日(火) 15:55-16:00	電話聴取(携帯電話)	債務者兼所有者から電話・事情聴取(調査期日調整)
令和7年6月26日(木) 13:28-13:31	横浜地方法務局 相模原支局	全部事項証明書交付申請
令和7年7月7日(月) 9:50-10:40	目的物件所在地	立入調査(写真撮影), 占有調査 債務者兼所有者と面談・事情聴取 評価人同行
令和 年 月 日() : - :		
令和 年 月 日() : - :		
令和 年 月 日() : - :		
令和 年 月 日() : - :		
令和 年 月 日() : - :		
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので, 立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので, 立会人を立ち会わせ, 技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注) チェック項目中の調査結果は, 「■」の箇所の記載のとおり

本図面はA3判をA4判に縮小したものである。



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求部	所在	横浜市南区平楽				地番	32番18		
出力縮	1/600	精度区分	座標系番号又は記号	分類	地図に準ずる図面			種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日	昭和45年8月31日			備付年月日(原図)				補記事項	

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(横浜地方法務局管轄)

令和7年4月14日

東京法務局中野出張所

登記官

請求番号：28-1

(1/2)

(6 枚目)

ヲ 60-6
ワ 60-12
カ 66-12
コ 35-41
タ 35-39
レ 35-37
ソ 32-1
ツ 44-33
ネ 44-7
ナ 67-4
ラ 72-1

本図面は A3 判を A4 判
に縮小したものである。

登記年月日：昭和63年7月19日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(横浜地方方法務局管轄)

令和7年4月14日

東京法務局中野出張所

登記簿

(8 枚目)

請求番号：28-2

256985

734085

地積測量図

新32-4-17-18
32-4
32-17-18

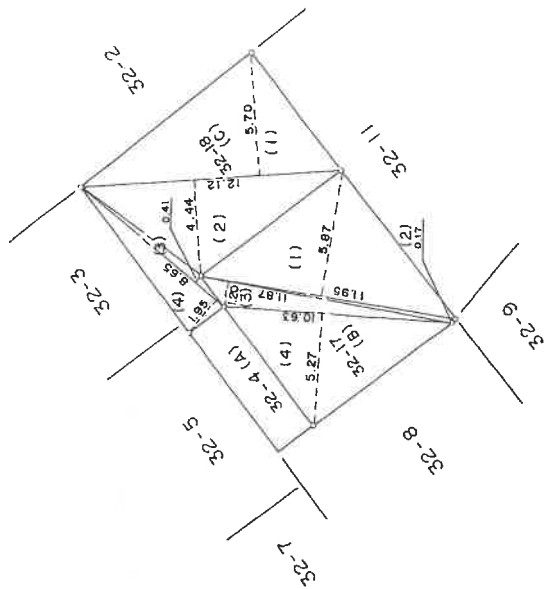
地番

横浜市南区平楽

土地の所在

昭和六十六年七月十九日

本図面はA3判をA4判に縮小したものである。(訂正)



** リンク キーワード **

カバン	NO	タイプ	サイズ	カラー
32-17 (B)	1	11.95	5.87	70.1465
	2	11.95	0.17	2.0315
	3	11.95	1.20	14.2440
	4	10.63	5.27	56.0201
32-18 (C)	1	12.12	5.70	69.0840
	2	12.12	4.44	53.8128
	3	8.63	0.41	3.5465
	4	8.63	1.95	16.8675
* シェット	71	143.3108	1/2	71.6554
	1/2	DEC M-2880	700デングラフ	1/2

(訂正)

作製者

3年6月26日作製

申請人

縮尺 1/250

登記年月日：昭和63年7月25日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(横浜地方方法務局管轄)
令和7年4月14日 東京法務局中野出張所

(9 枚目)

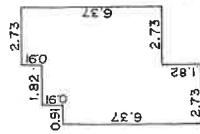
登記簿

563952 各階平面図

建物各階平面図

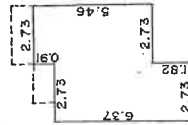
家屋番号	32-18
建物の所在	横浜市内南区平楽3番18

1階

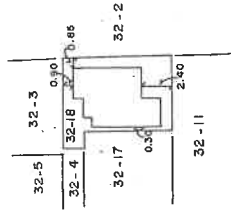


求積 $5.460 \times 8.190 - (1.820 \times 0.910 + 0.910 \times 1.820 + 2.730 \times 1.820) = 36.4364$
床面積 36.43 m^2

2階



求積 $5.460 \times 8.190 - (2.730 \times 0.910 + 2.730 \times 1.820 + 2.730 \times 1.820) = 32.2959$
床面積 32.29 m^2



昭和六十三年七月二十五日

本図面はA3判をA4判に縮小したものである。

(目加納)

縮尺 1/500

申請人

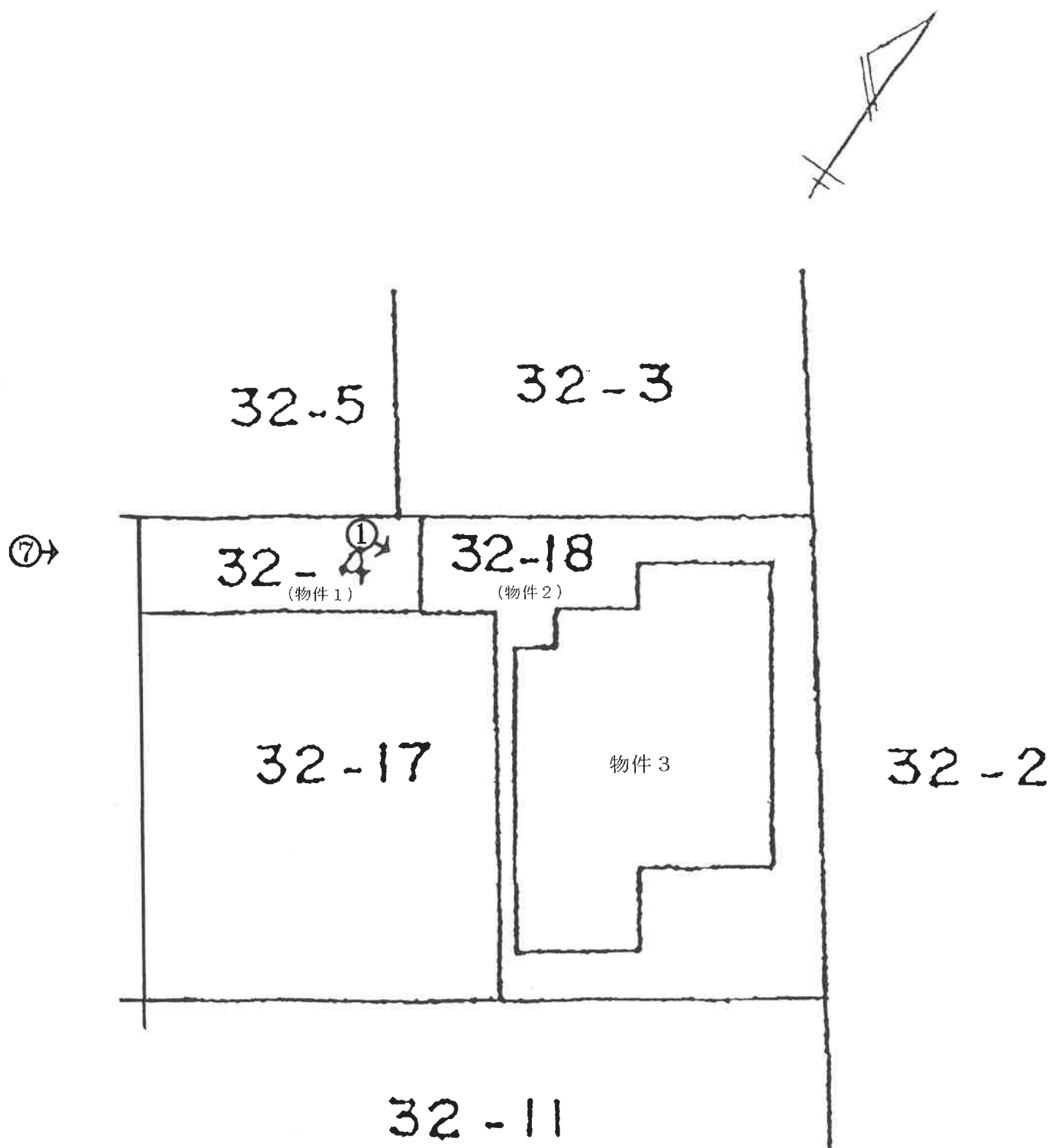
縮尺 1/250

作製者

(目加納12)

請求番号：28-3

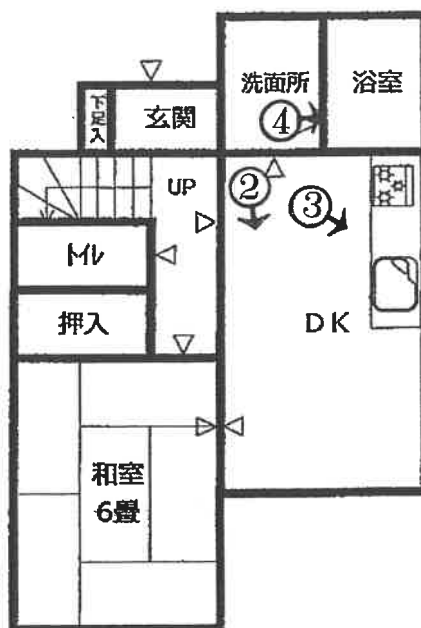
概略土地建物位置関係図



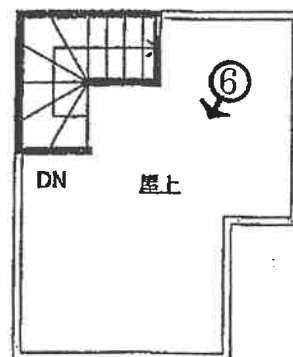
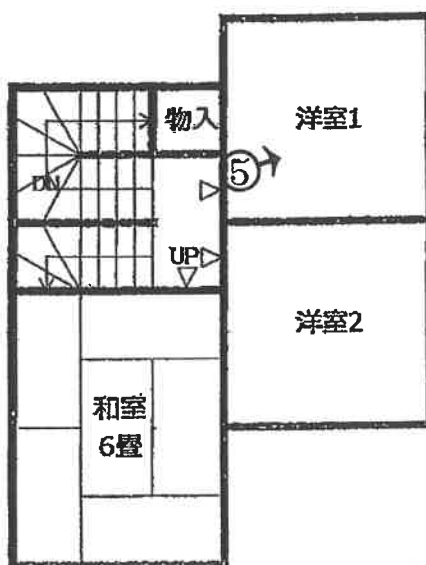
←○は写真撮影位置・方向

間 取 図

1階



2階



←○は写真撮影位置・方向

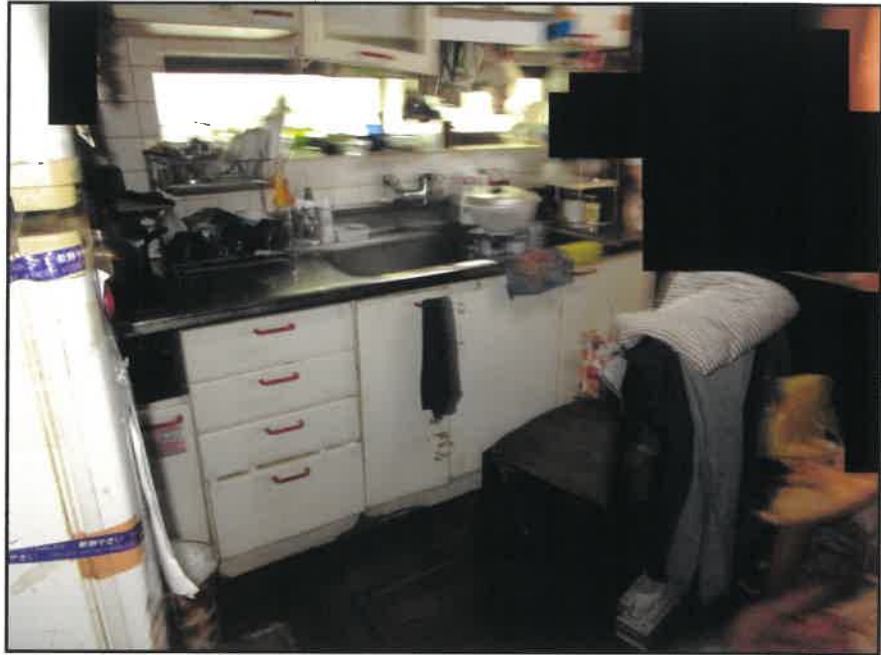
① 建物の外観



② 建物内の状況－DK(1階)



③ 建物内の状況ーキッチン(1階)



④ 建物内の状況ー浴室(1階)



⑤ 建物内の状況－洋室1(2階)



⑥ 屋上



⑦ 物件1土地の状況



⑧ 本建物へのアプローチ(西側から撮影)





令和7年（ケ）第139号
令和7年7月 7日現地調査
令和7年7月14日評 価

横浜地方裁判所

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

佐藤 実

第1 評価額

一括価格（合計）	
金4,580,000円	
内 訳 価 格	
物 件 1（土地）	金50,000円
物 件 2（土地）	金1,480,000円
物 件 3（建物）	金3,050,000円

- ① 一括価格は、物件1乃至3の各不動産について、一括売却（民事執行法第61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件2の内訳価格は物件3のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件3の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

1. 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は、内覧制度によるほかは物件の内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、競売の目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
2. 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
3. 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
4. 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法 58 条 4 項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

物件 番号	登 記 簿 上	現 況
1	次頁物件目録記載のとおり	地目 公衆用道路
2		
3		
特 記 事 項		
な し		

* 現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じである。

物 件 目 録

1 所 在 横浜市南区平楽
 地 番 32番4
 地 目 宅地
 地 積 17.34平方メートル

共有者 A 持分2分の1

2 所 在 横浜市南区平楽
 地 番 32番18
 地 目 宅地
 地 積 71.65平方メートル

所有者 A

3 所 在 横浜市南区平楽32番地18
 家屋 番号 32番18
 種 類 居宅
 構 造 木造スレート葺2階建
 床 面 積 1階 36.43平方メートル
 2階 32.29平方メートル

所有者 A

第4 目的物件の位置・環境等

1. 土地の概況及び利用状況等（物件2）

位置・交通	横浜市営地下鉄ブルーライン「阪東橋」駅の南東方約1400m (道路距離)「中丸」バス停の東方徒歩約4分 (附属資料「位置図」参照)	
付近の状況	中小規模一般住宅が建ち並ぶ住宅地域	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建ぺい率 容積率 防火規制 その他	市街化区域 第1種低層住居専用地域 60% 100% 準防火地域 第1種高度地区、宅地造成等工事規制区域、 敷地面積最低限度：100平方メートル
画地条件	規模 形状 間口・奥行 地勢	71.65㎡ 不整形 間口約2m、奥行約8.5m ほぼ平坦
接面道路の状況	西側幅員約4mの舗装私道（建築基準法第42条第2項に該当）に約2m接面。	
土地の利用状況等	物件3の建物敷地等として利用されている。 建物の配置は附属資料建物図面写のとおり。	
供給処理施設	上水道 ガス 下水道	あり あり あり
特記事項	◇横浜市の洪水・内水・高潮ハザードマップによると浸水想定区域内にある。	

2. 土地の概況及び利用状況（物件1）

画 地 条 件 (規模, 形状等)	物件2土地が西側で接する带状地 規模: 17.34 m ²
土地の利用状況等	道路状の未舗装公衆用道路。
特 記 事 項	◇共有者A 持分2分の1 ◇建築基準法第42条第2項道路に該当する。

3. 建物の概況及び利用状況（物件3）

区分	主である建物	
建築時期及び 残存耐用年数	建築年月日	昭和63年7月10日新築（登記簿記載）
	経過年数	約38年
	経済的残存耐用年数	当分の間現状維持可能
仕様	構造	木造2階建
	屋根	スレート葺
	外壁	モルタル等
	内壁	ビニールクロス貼等
	天井	ビニールクロス貼等
	床	フローリング、畳等
	設備	トイレ、浴室、洗面所等
床面積（現況）	1階：36.43㎡ 2階：32.29㎡ 延べ68.72㎡	
現況用途等	種類	居宅
	間取り	1階 1DK、2階 3室 （附属資料間取図のとおり）
品等	普通	
保守管理の状態	普通	
建物の利用状況	令和7年7月7日内部立入調査。 所有者が占有している。	
特記事項	◇洗面所、階段の内壁に穴が空いている。 ◇1階和室、2階和室に雨漏りがある。 ◇2階洋室2の天井クロスが剥がれている。 ◇洗面所、DKの床が緩い箇所がある。 ◇DK・浴室のドアのガラスが割れている。 ◇トイレの床が沈んでおり、不良である。 ◇屋上がある。	

第5 評価額算出の過程

1. 基礎となる価格

① 物件2（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画 地 価 格 (円/㎡)	個別 格 差	更地価格 (円/㎡)	地 積 (㎡)	建付 減価	建付地価格 (円)
2	168,000	56 100	94,100	× 71.65	× 0.9	= 6,070,000

標準画地価格：標準画地価格は下記の規準価格を中心に、その他の価格資料等を斟酌して決定した。

地価公示地 横浜南－8

$$\begin{array}{ccccccc}
 & & & \text{標準化} & & & \\
 \text{地価公示価格} & \text{時点修正} & \text{補 正} & \text{地域格差} & \text{標準画地価格} & & \\
 202,000 \text{ 円/㎡} & \times \frac{100}{100} & \times \frac{100}{100} & \times \frac{100}{120} & = & 168,000 \text{ 円/㎡} &
 \end{array}$$

◇時 点 修 正：令和7年1月1日から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：必要なし。

◇地 域 格 差：地価公示地の所在地域は対象地域と比し、街路条件等で優れ、総合格差で上記のとおり。

◇個 別 格 差：形状、地勢等で劣り、総合格差で上記のとおり。

◇建 付 減 価：建付減価率を10％と判定した。

② 物件 1 (土地)

物件 1 は公衆用道路として利用されているので、当該道路の性格等を考慮して土地価格を求めた。

物件 番号	標準画地 価格 (円/㎡)	道路 価値率	地積 (㎡)	土地価格 (円)
1	168,000	× 0.05	× 17.34	= 150,000

標準画地価格：「①のとおり」

道路価値率：5%と判定した。

③ 物件 3 (建物)

目的建物は建築後約 38 年を経過する建物であり、その市場価値は残り少ないことを考慮し、再調達原価（リフォームを考慮して 1 ㎡当り 200,000 円と査定）の 3%をもって建物自体の価格とした。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡)	現況延床面積 (㎡)	現 価 率	建 物 価 格 (円)
3	200,000	× 68.72	× 0.03	= 410,000

2. 評価額の判定

前記により求めた価格を基に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円)	土地利用権等割合 (注)		土地利用権等価格 (円)
2	6,070,000	×	0.65 法定地上権	= 3,950,000

(注) 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を65%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる 価格 (円)	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円)	占有 減価 修正	市場性 修正	競売市 場修正	その 他の 控除	共有 持分	評 価 額 (円)
1	150, 000		—	× 1. 0	× 0. 7	—	× $\frac{1}{2}$	= 50, 000
2	6, 070, 000	— 3, 950, 000	—	× 1. 0	× 0. 7	—	—	= 1, 480, 000
3	410, 000	+ 3, 950, 000	× 1. 0	× 1. 0	× 0. 7	—	—	= 3, 050, 000
一括価格 (合計)								= 4, 580, 000

占有減価修正：必要なし。

市場性修正：必要なし。

競売市場修正：－30%と判定した。

その他の控除：必要なし。

共有持分 2分の1 (物件 1)

第6 参考価格資料

1. 地価公示地 横浜南-8

所 在：横浜市南区平楽 138 番 13

価 格：202,000 円／㎡

位 置：横浜市営地下鉄ブルーライン「阪東橋」駅約 1.3 km

価 格 時 点：令和 7 年 1 月 1 日

地 積：155 ㎡

供給処理施設：水道、ガス、下水

接 面 街 路：南東側 7.3m 市道

用 途 指 定 等：第 1 種低層住居専用地域（建ぺい率 60%，容積率 100%）、
準防火地域

地 域 の 概 要：一般住宅、アパート等が混在する高台の住宅地域

2. 固定資産税評価額（令和 7 年度）

物件 1 164,730 円（共有持分 2 分の 1）

物件 2 5,268,782 円

物件 3 1,372,687 円

第7 附属資料の表示

位置図

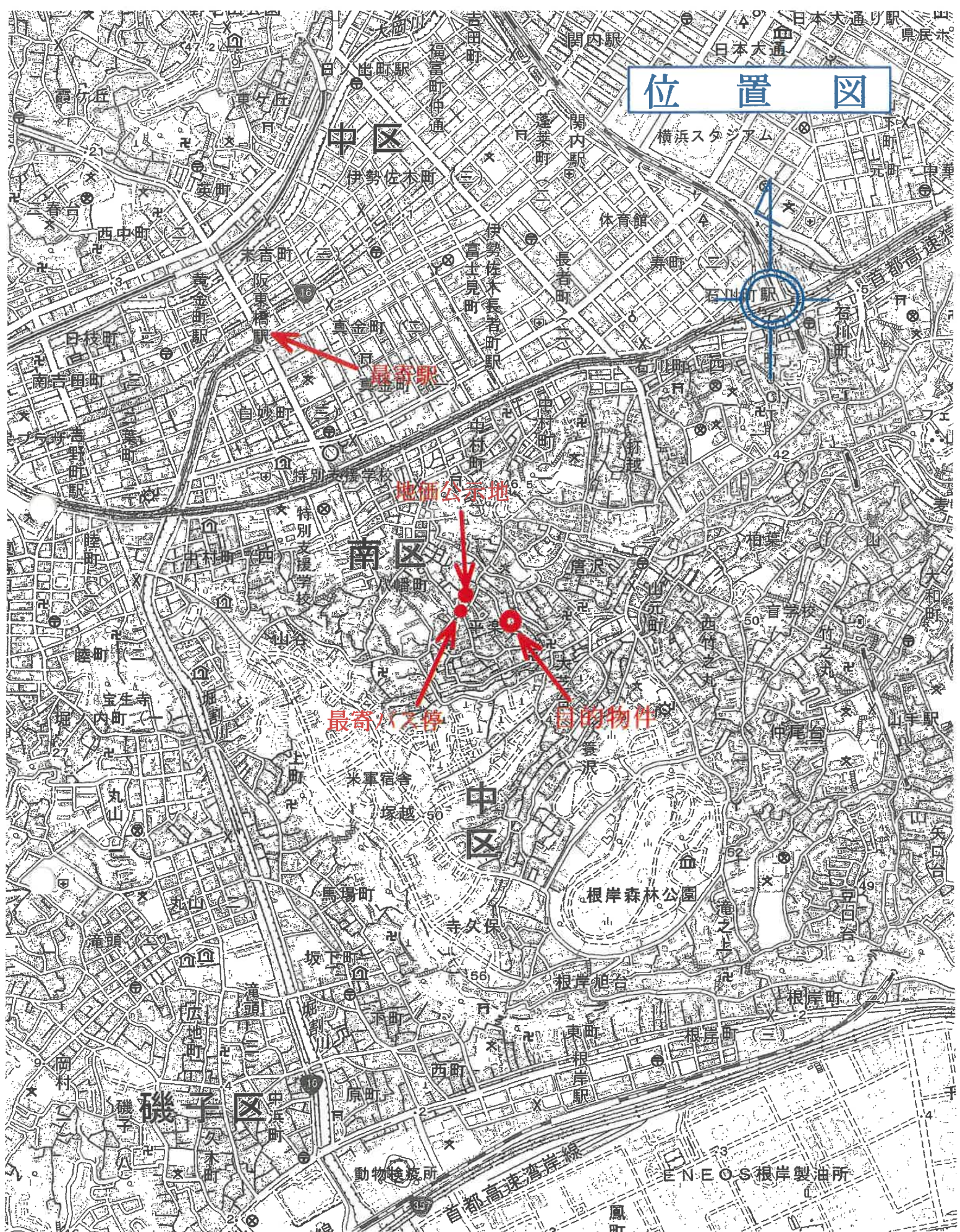
公図写（目的物件を A4 判へ抜粋したものである。）

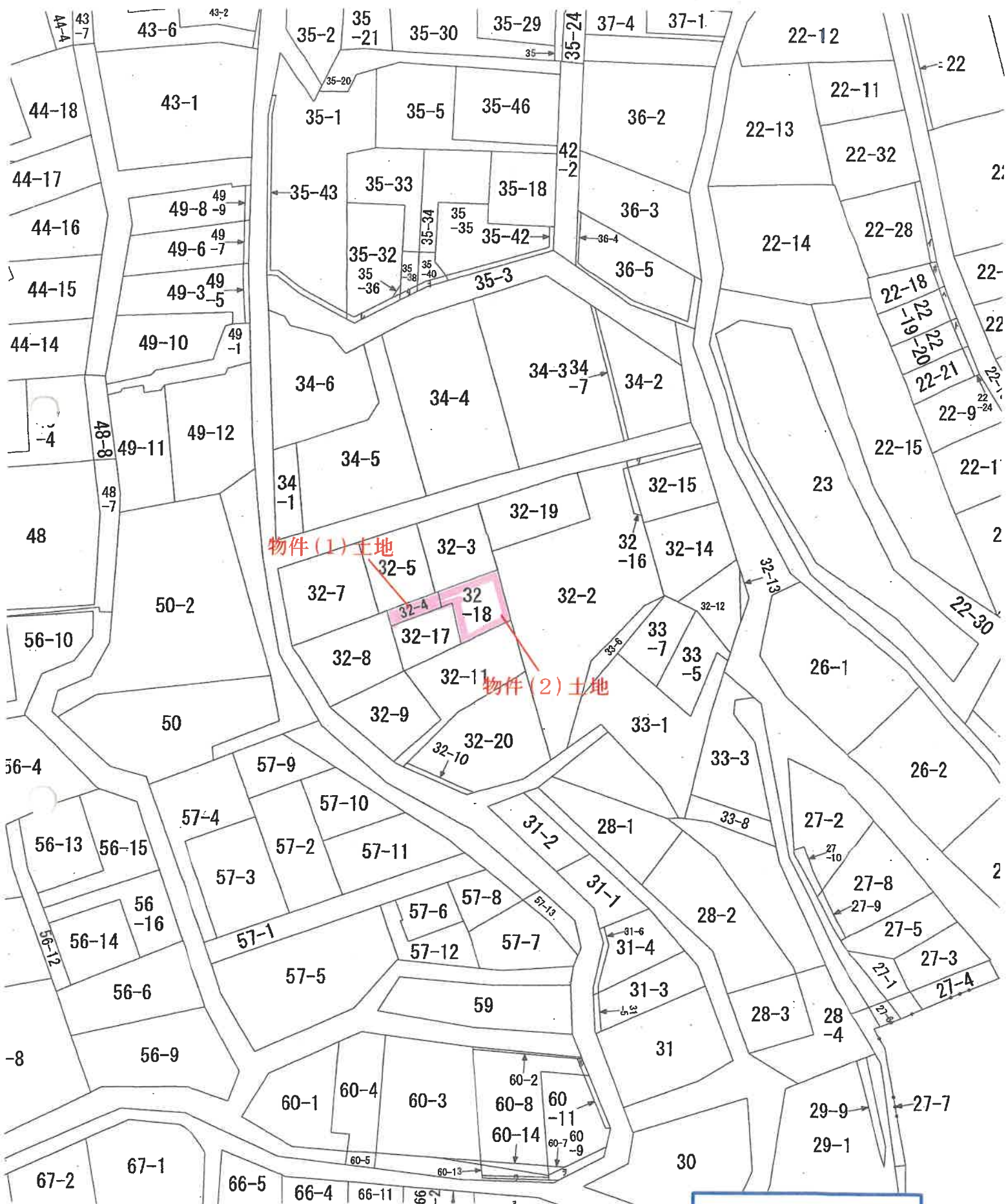
地積測量図写（本図面は A3 判から A4 判へ縮小したものである。）

建物図面・各階平面図写（本図面は A3 判から A4 判へ縮小したものである。）

間取図

以 上





縮尺 : 1/600

登記年月日：昭和63年7月19日

これは図面に記載されている内容を証明した書面である。
(横浜地方法律局管理)

令和7年4月14日 東京法律局中野出張所

登記官

256985

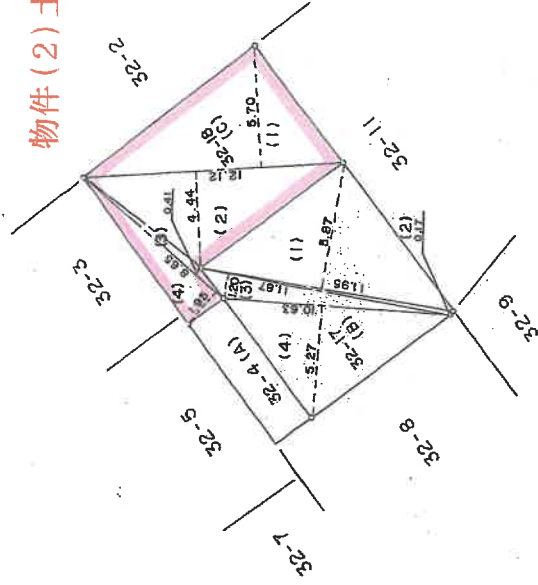
前32-4 依 32-4-17-18 新32-4-17-18
地 番 32-4
32-17-18

734085
地積測量図 第17.19

土地の所在
横浜市南区平楽

昭和六拾年七月十九日

物件(2)土地



** 測量士 測量士 **

区分	NO	面積	割合	割合	割合
32-17	1	11.95	5.87	70.1465	70.1465
(B)	2	11.95	0.17	2.0315	2.0315
	3	11.87	1.20	14.2440	14.2440
	4	10.63	5.27	56.0201	56.0201
			7.1	142.4421	142.4421
			1/2	71.2210	71.2210
32-18	1	12.12	5.70	69.0840	69.0840
(C)	2	12.12	4.44	53.8128	53.8128
	3	8.05	0.41	3.9465	3.9465
	4	8.05	1.95	16.8675	16.8675
			7.1	143.3108	143.3108
			1/2	71.6554	71.6554

* 測量士 測量士 * JEC M-2880 プリントアウト用紙

作製者

和63年6月26日作製

申請人

縮尺 1/250

(日本土地家屋調査士会連合会)

70%に縮小

登記年月日：昭和63年7月25日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

(横浜地方方法務局管轄)

令和7年4月14日

東京法務局中野出張所

登記簿

563952

各階平面図

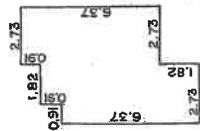
建物各階平面図

家屋番号 32-18

建物の所在 横浜市内区平楽32番18

物件(3)建物

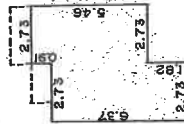
1階



求積 $5.460 \times 8.190 - (1.820 \times 0.910 + 0.910 \times 1.820 + 2.730 \times 1.820) = 36.4364$

床面積 36.43 m²

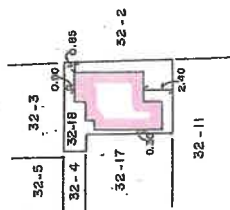
2階



求積 $5.460 \times 8.190 - (2.730 \times 0.910 + 2.730 \times 1.820 + 2.730 \times 1.820) = 32.2959$

床面積 32.29 m²

物件(3)建物



(日 加 納)

(日 加 納)

作製者

昭和63年7月15日作製

縮尺 1/250

申請人

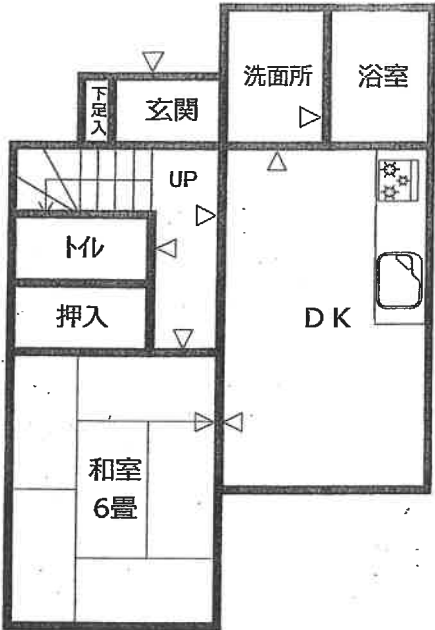
縮尺 1/500

屋調査士会連合会(用紙)

70%に縮小

間 取 図

1階



2階

